



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月25日

上場会社名 株式会社ココカラファイン 上場取引所 東
コード番号 3098 URL <http://www.cocokarafine.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 塚本 厚志
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 千田 吉裕 (TEL) 045(548)5957
四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	82,375	4.8	2,152	△6.1	3,469	0.4	2,164	6.1
24年3月期第1四半期	78,626	64.5	2,293	190.4	3,454	101.5	2,039	331.0

（注）包括利益 25年3月期第1四半期 2,118百万円（4.1％） 24年3月期第1四半期 2,034百万円（327.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	85.15	—
24年3月期第1四半期	80.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	145,061	68,475	47.2
24年3月期	140,915	67,277	47.7

（参考）自己資本 25年3月期第1四半期 68,475百万円 24年3月期 67,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 （累計）	166,900	4.0	4,600	14.0	7,400	15.1	4,600	24.8	180.96
通 期	334,200	3.8	9,400	9.6	14,900	10.6	8,800	11.1	346.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	25,472,485株	24年3月期	25,472,485株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	53,666株	24年3月期	53,514株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	25,418,872株	24年3月期1Q	25,419,490株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とする緩やかな回復の動きがみられるものの、欧州政府債務危機に端を発した金融問題や、依然として厳しい国内の雇用情勢等を受け、先行きはいまだ不透明な状況にあります。

当社が属するドラッグストア業界は、同業各社の積極的な出店や法的規制緩和による競争環境のめまぐるしい変化を受け、異業種を交えた業務・資本提携、M&A等の企業の生き残りをかけた統合・再編の動きが活発化しております。

このような状況下、当社は「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」の経営理念のもと、中期経営計画「2016年3月期 売上高 5,000億円、経常利益 200億円」の達成に向けて、「おもてなしNo.1企業になる」をコーポレートスローガンとした諸施策の展開やグループ運営基盤の強化に継続して取り組んでおり、既存店売上高は堅調に推移する事が出来ました。なお、昨年の震災以降における電力不安への節電対策など経費面における特殊要因の反動や、業容拡大のための積極的な新規出店、および改装に伴う投資活動による一時的な経費増加もあり、営業利益は前年同期比で減少いたしました。また、グループシナジーの効果により経常利益および当期純利益におきましては前年同期比で増加いたしました。

出退店につきましては、新規に19店舗を出店、2店舗の退店を行い、当第1四半期連結累計期間末の当社グループ店舗数は、下表のとおり1,147店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、82,375百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益2,152百万円（同6.1%減）、経常利益3,469百万円（同0.4%増）、四半期純利益2,164百万円（同6.1%増）となりました。

(単位：店)

		北海道・東北	関東・甲信越	東海	関西	中国	四国	九州・沖縄	全国計	(内調剤取扱)
株式会社セイジョー	期首	2	292	30	—	—	—	—	324	(60)
	出店	—	7	—	—	—	—	—	7	(—)
	退店	—	1	—	—	—	—	—	1	(2)
	期末	2	298	30	—	—	—	—	330	(58)
セガミメディアックス株式会社	期首	—	67	11	134	56	22	91	381	(68)
	出店	—	2	—	1	1	—	3	7	(—)
	退店	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	期末	—	69	11	135	57	22	94	388	(68)
株式会社ジップドラッグ	期首	—	—	176	53	—	—	—	229	(53)
	出店	—	—	2	1	—	—	—	3	(1)
	退店	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	期末	—	—	178	54	—	—	—	232	(54)
株式会社ライフオート	期首	—	—	—	158	16	—	—	174	(21)
	出店	—	—	—	1	1	—	—	2	(—)
	退店	—	—	—	1	—	—	—	1	(—)
	期末	—	—	—	158	17	—	—	175	(21)
株式会社スズラン薬局	期首	22	—	—	—	—	—	—	22	(15)
	出店	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	退店	—	—	—	—	—	—	—	—	(—)
	期末	22	—	—	—	—	—	—	22	(15)
当社グループ計	期首	24	359	217	345	72	22	91	1,130	(217)
	出店	—	9	2	3	2	—	3	19	(1)
	退店	—	1	—	1	—	—	—	2	(2)
	期末	24	367	219	347	74	22	94	1,147	(216)

(注) (内調剤取扱)の出店、退店の数には、既存店の調剤取扱の開始及び中止の数を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産に関する状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、145,061百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,145百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金4,104百万円の増加、売掛金244百万円の減少、たな卸資産1,995百万円の増加、未収入金2,515百万円の減少、有形固定資産230百万円の増加等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、76,585百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,946百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金900百万円の減少、未払法人税等1,180百万円の減少、負ののれん291百万円の減少があったものの、買掛金4,472百万円の増加等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、68,475百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,198百万円増加いたしました。主な要因は、配当金889百万円の支払いによる減少、当第1四半期連結累計期間における第1四半期純利益2,164百万円による増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月7日付け「平成24年3月期決算短信」にて公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想から修正を行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対応する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、見積実効税率を使用できない場合には、税引前四半期純利益に法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,947	28,051
売掛金	13,856	13,611
有価証券	700	700
たな卸資産	36,125	38,120
その他	11,068	9,235
貸倒引当金	△5	△2
流動資産合計	85,692	89,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,851	11,923
土地	10,949	10,916
その他（純額）	3,501	3,693
有形固定資産合計	26,302	26,533
無形固定資産		
のれん	1,004	1,053
その他	1,392	1,380
無形固定資産合計	2,397	2,434
投資その他の資産		
敷金及び保証金	20,468	20,470
その他	6,308	6,139
貸倒引当金	△253	△233
投資その他の資産合計	26,523	26,375
固定資産合計	55,223	55,343
資産合計	140,915	145,061

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	50,492	54,964
短期借入金	4,200	3,300
未払法人税等	2,545	1,364
賞与引当金	1,787	911
ポイント引当金	1,346	1,389
その他	7,340	8,948
流動負債合計	67,710	70,879
固定負債		
退職給付引当金	2,568	2,630
負ののれん	1,167	875
その他	2,192	2,200
固定負債合計	5,927	5,705
負債合計	73,638	76,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	34,419	34,419
利益剰余金	31,867	33,112
自己株式	△92	△93
株主資本合計	67,194	68,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	37
その他の包括利益累計額合計	82	37
純資産合計	67,277	68,475
負債純資産合計	140,915	145,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	78,626	82,375
売上原価	59,138	62,048
売上総利益	19,487	20,327
販売費及び一般管理費	17,194	18,175
営業利益	2,293	2,152
営業外収益		
発注処理手数料	275	283
負ののれん償却額	291	291
仕入割引	229	360
その他	423	439
営業外収益合計	1,220	1,375
営業外費用		
賃貸費用	39	48
その他	19	10
営業外費用合計	59	58
経常利益	3,454	3,469
特別利益		
還付消費税等	—	366
その他	0	0
特別利益合計	0	366
特別損失		
固定資産除却損	22	18
減損損失	9	7
その他	13	7
特別損失合計	44	33
税金等調整前四半期純利益	3,410	3,802
法人税等	1,370	1,469
過年度法人税等	—	168
法人税等合計	1,370	1,638
少数株主損益調整前四半期純利益	2,039	2,164
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,039	2,164

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,039	2,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△45
その他の包括利益合計	△4	△45
四半期包括利益	2,034	2,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,034	2,118
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、その他の注記事項、個別情報、補足情報等は、第1四半期決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。